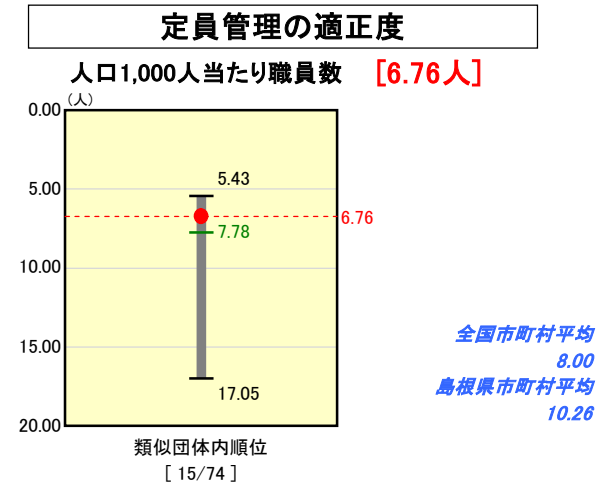
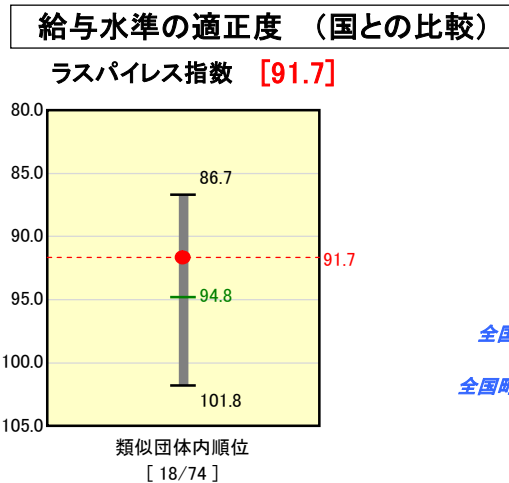
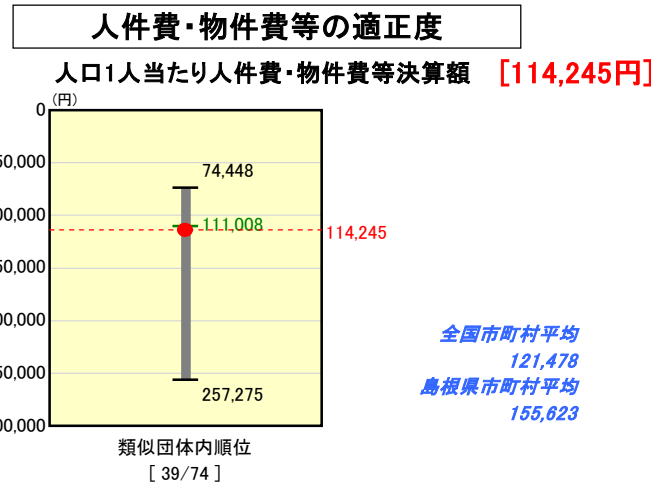
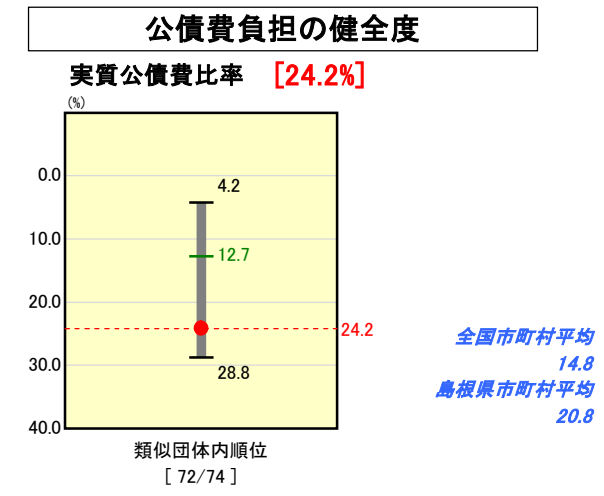
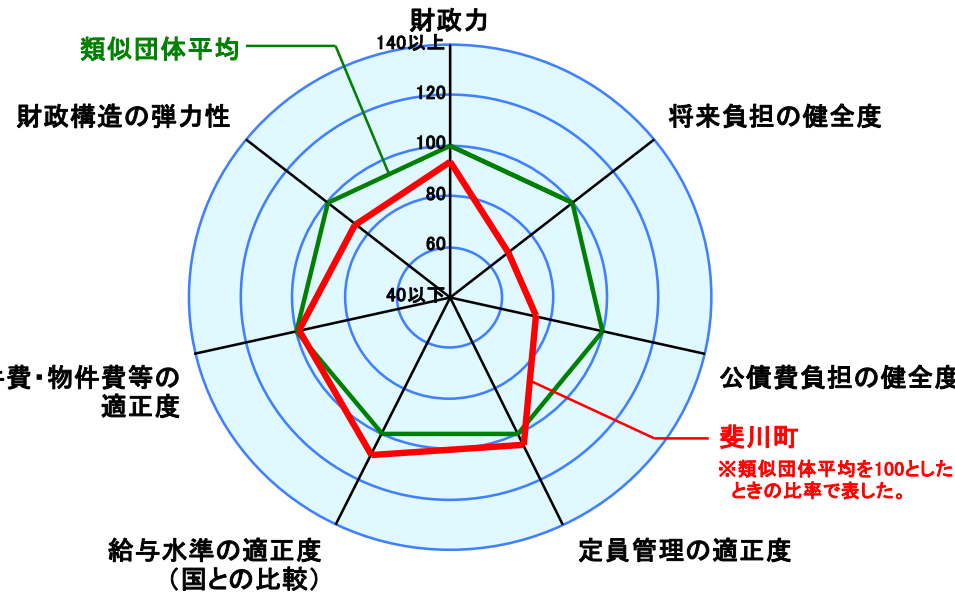
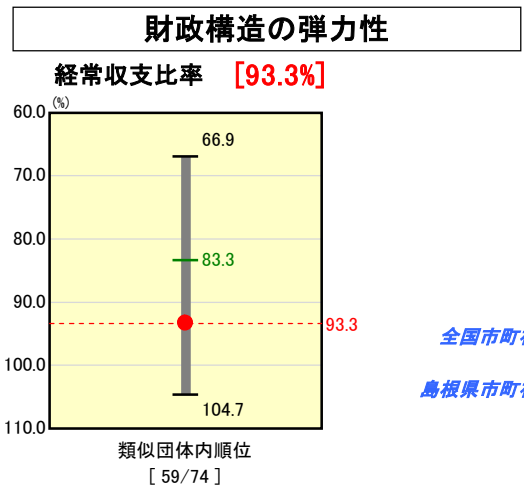
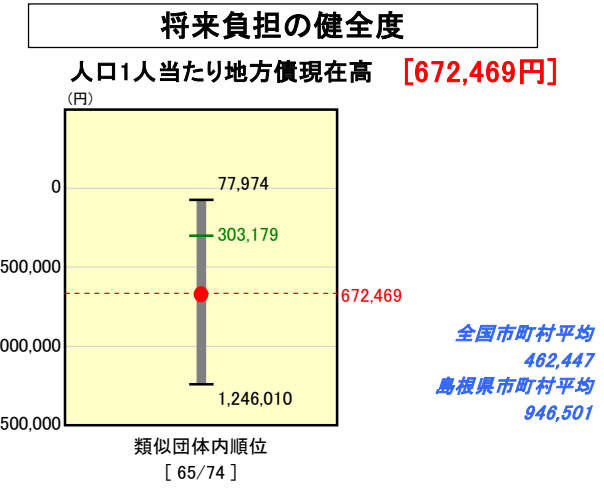
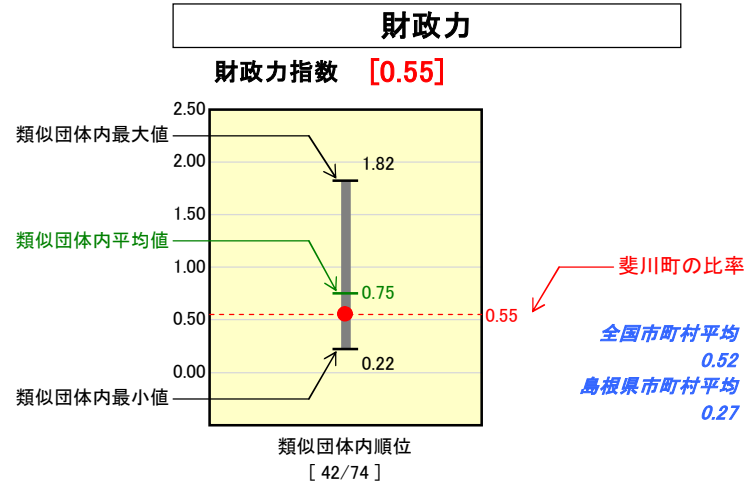


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 島根県 斐川町

人口	27,959	人(H18.3.31現在)
面積	80.64	km <sup>2</sup>
歳入総額	11,676,129	千円
歳出総額	11,518,285	千円
実質収支	144,595	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
誘致企業の税金があるため、類似団体の中位水準にある。今後は税の伸びが余り期待できないため、課税客体の適正化を図り、徴収率向上対策を行い歳入確保に努める。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
地域総合整備事業債等の発行により類似団体の2.2倍となっており、財政健全化に向け新規発行債を大幅に抑制し、現在高の削減を図る。

**【実質公債費比率】**  
社会基盤整備(ほ場整備・下水道)に係る起債償還に伴い、類似団体平均を大きく上回っている。事業を抑制し適切な起債管理を行うことにより、今後現在の水準以下になるように努める。

**【経常収支比率】**  
経常経費(公債費・繰出金等)の増加により比率は高止まりしており、類似団体の下位となっている。経常経費の削減に取組み、引続き比率が下がるように努める。

**【ラスパイレス指数】**  
職員の給与カット(一般職員7%・管理職員12%)の実施により類似団体の中では、下位水準にある、今後も引続き総点検を行い給与の適正化に努める。

**【人口1000人当たり職員数】**  
平坦な地形により効率の良い財政運営のため、類似団体平均を下回っている。定員適正化計画に基づき、今後も削減に努める。

**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
少ない職員で効率の良い運営のため、類似団体平均であり、今後は事務委託費(ごみ・し尿・斎場・消防)の増加が懸念されるが、引続き現行水準維持に努める。